

▼藤丸高德議員



移住促進研修所使用料について、研修所はどこにあるのか。

▼平石稔総務課長

岩原むかいだの家と西峯ひだまりの家のお試し住宅が対象になっている。



岩原むかいだの家

西峯ひだまりの家



▼前野由和議員

商工費県補助金の集落活動センター推進事業費補助金575万円を計上しているが、どう使われるのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

旧立川番所管理棟の改修に伴う設計管理委託また、岩原集落活動センターに特産品や加工販売に向けた備品の整備等が必要になるため計上している。

▼前野由和議員

不動産売却収入の立木売却代金3,307万3千円を計上しているが。

▼平石稔総務課長

令和4年度は西峯、中村大王の町有林施業を計画している。数百万の収益が見込め、間伐に対しては令和5年度に補助金も入ってくる予定である。

▼小川智也議員

生活バス路線運行対策費補助金について、現在いろいろな色の路線バスが運行しているが、今後バスを購入する予定である。

した後の予定は。

▼平石稔総務課長

現在、嶺北観光自動車が大線、大杉線を運行しているが、バスが用意できないので、とこでん交通(株)からバスを借り上げ運行している。今年度事業で25人乗りのバス4台を購入した。年度内に購入したバスに切り替える予定である。



新しくなった路線バス

▼前野由和議員

地域力創造アドバイザー招へい事業委託料は、主に町職員のスキルアップか、それとも町全体に広げている研修会を開催するのか。

▼大石雅夫町長

主に町職員のスキルアップを目的とした研修である

が、今後も議員の皆さまや地域の方等に参加してもらいたいと考えている。



研修を受ける職員等

▼藤丸高德議員

農林業ICT化推進委託料の説明を。

▼前田典彦交流林政担当課長

農林業等、集落に関するICT化の推進を図るものである。令和4年度は小規模事業者や農林家、集落活動組織への共同利用や技術指導等を予定している。内容はドローンのオペレーター研修を10回程度、ICTを活用した取り組みの協議、勉強会を10回程度、また地域のイベントの開催も数回考えている。

▼三谷よし恵議員

広域観光組織誘客促進事業費負担金は、令和3年度第3回補正で350万円計上されていた事業で、期間は昨年11月1日から今年1月31日まで実施されたが、令和4年度については、期間を延長するということが金額が増えているのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

令和3年度に引き続き、令和4年度も同じクーポン券を発行する事業を予定している。令和3年度は県補助金があり、嶺北各町村の負担は少なかったが、令和4年度については県補助金が付かないので、嶺北各町村の負担が増えることにより増額になる。



クーポン券

▼前野由和議員

大豊町議会議員選挙費について、町村議会議員選挙も選挙のビラが解禁になることや、15万円の供託金が必要になると情報は得ているが、今の段階で分かっていることの説明を。

▼小笠原征太郎選挙管理委員会委員長

公職選挙法が改正されビラの頒布が可能になり、立候補者に供託金を納めていただくことになる。また選挙運動用自動車、ポスター作成等に助成があるとのことだが、県から詳しい説明は受けていない。

▼藤丸高德議員

自動車運転免許取得・自動車改造助成事業費補助金については何台見込んでいるのか。また改造する度合いは。

▼村岡節地域福祉課長



自動車運転免許取得に対して上限が10万円、自動車改造助成事業費補助金に対しても上限が10万円の助成があり、今回各1件の計20万円を計上している。改造は片手でハンドル操作するための改造等がある。

▼前野由和議員

給水施設整備事業費補助金について、配水池の水位管理事業だと思いが、県はこの事業を試行して順次他の施設に対しても実施するのか。それとも試行状況を見ての判断になるのか。

▼西村佳子住民生活課長



今回は庵谷地区の給水施設

設について課題解決のため、県補助金を100%受けて実施するものである。県の採択事業なので今後、他の地区も実施するかは分かっていない。

▼藤丸高德議員

大豊町銀不老生産組合貸付金については、補助金での交付はできないのか。

▼中澤巨建設農政担当課長



生産者が銀不老豆等を卸したことにに対し、支払うお金を貸し付けるものである。生産者へ支払った後、豆は商品化して販売し、その分が補てんされ、その後貸付金を町へ返していたら趣旨である。

補助金の交付については、今後生産組合の動向を見ながら検討することだと考える。

▼小川智也議員

新規就農者育成総合対策事業費補助金について説明を。

▼中澤巨建設農政担当課長

令和3年度までは農業次世代人材投資事業費補助金であったが、名称を変更したものである。経営が不安定な就農直後の農業者に対する3年間の支援に変更はないが、新たに経営発展支援事業として、経営開始から3年までの農業者を対象に、機械を導入するための支援が追加されている。

▼小川智也議員

負担金に林業担い手育成事業費補助金が計上されていないが。

▼前田典彦交流林政担当課長

森林環境整備総合支援事業費補助金を新たに計上している。これは森林環境譲与税を活用しての事業になるが、その中に林業担い手育成事業を統合している。

▼前野由和議員

オリンピック・パラリンピック提供木材再利用事業委託料に1,200万円計上している。学校の一部再利用する説明は受けたが、それ以外にも予定はあるのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

保育所での再利用も考えていて、ままごとハウス、ノベルティ等を作成する予定であるが、今後内容も検討する。



オリンピック・パラリンピックで使用された木材

▼藤丸高德議員

町制施行50周年イベント補助金について、どのようなイベント事業を行うのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

当初、令和4年4月に50